

事業所名

ルーチェ

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和8 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		一人ひとりの想いを支える					
支援方針		生活能力の向上のため、学習支援、SST、外出等を行い、一人ひとりの課題に沿った支援を提供していきます。					
営業時間		13 時	30 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活スキルを身につける。靴、カバン等を所定の場所に置く、連絡帳を出すことから、片付け、帰りの支度まで、毎回同じ流れで取り組む。 1日のスケジュールを掲示し、時間を意識しながら行動することで、生活リズムをつけていく。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 室内でのボール遊びやトランポリン、ダンスなどで、運動を通し、身体機能の維持・向上を目指す。 近くの公園へ行き、鬼ごっこや遊具での遊びを通して、自由に体を動かし、体力の向上を促す。 集団活動や制作活動において、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用できるよう、支援する。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 公文式学習や、日々の宿題を支援することにより、個別の課題に取り組む。 学習の準備、片付けまでを理解し、見通しを持って自主的に取り組めるような環境を整える。 集団活動や製作活動において、感覚を刺激し、興味の幅を広げることができるように支援する。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 遊びのルールを決めたり、遊び方の工夫をする中で、意見の相違を認め合い、合意を見出していく。 自分の意見を表現する方法として、すぐに行動に出るのではなく、言葉で説明する機会を増やしていく。 言葉だけでなく、ジェスチャーやカード等、子どもに合ったコミュニケーション方法を一緒に見つけていく。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 集団で過ごす際には、お互い協力し合うことが必要となるので、子ども同士の信頼関係を作っていくように支援する。 SSTの講座や、集団で外出することにより、社会のルール、マナーを学ぶ機会を作る。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 日々の連絡ノートでのやり取りや、電話、面談等で、お子さんの情報を総合的に共有することにより、ご家族との連携を深め、困りごとなどに一緒に取り組む。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 学校等との連携を積極的に行い、情報共有するとともに、進路についての相談にも保護者と一緒に考えていく。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 地域の遊び場所など、積極的に利用していく。 必要に応じ、学校、市役所、医療など関係機関との連絡会、会議に参加していく。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 月に一度の事業所会議で、運営方針、個々の支援方針などについて話し合う。 法人全体の研修、会議、及び外部研修にも積極的に参加する。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 長期休みでの一日外出、半日外出。 季節ごとのイベント（水遊び、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、初詣） 					